

「富富富」の生育状況と当面の技術対策について

令和元年5月28日
農業技術課 広域普及指導センター

1 生育状況（実証ほデータ）

（1）苗の状況

草丈、葉齢、第1葉鞘長および乾物率は前年並みであった。
一方、目標値に比べて、草丈は長く、第1葉鞘長はかなり長かった。

表1 苗の生育状況（実証ほ）

年度	草丈 (cm)	葉齢 (葉)	第1葉鞘長 (cm)	生体重 (mg)	乾物重 (mg)	乾物率 (%)
R元	12.4	2.4	3.8	79.7	15.4	19.3
H30	12.6	2.5	3.7	82.8	15.9	19.3
H29	12.6	2.5	3.7	79.9	14.8	18.6
目標値	11~12	2.5	3.0	-	13~15	-
前年比・差	98	-0.1	103	96	97	100
対目標比・差	108	-0.1	127	-	110	-

注)R元:実証ほ18か所の平均

H30およびH29:特別栽培米を除く、それぞれ19および16か所の平均

（2）本田での生育状況

前年に比べ、草丈はやや長く、茎数はかなり多く、葉齢は進んでいる。

表2 「富富富」の生育状況（5月28日 実証ほ）

年次または 試験内容	ほ場数 (筆)	田植日 (月/日)	植付本数 (本/株)	栽植密度 (本/㎡)	草丈 (cm)	茎数		葉齢 (L)	葉色
						(本/株)	(本/㎡)		
R元	12	5月13日	4.1	21.6	22.2	5.3	114	5.1	4.2
H30	19	5月15日	3.8	21.9	20.7	4.2	92	4.6	3.9
H29	16	5月14日	3.8	20.8	24.2	4.9	100	4.9	4.0
前年比・差		-2	0.3	-0.3	107	128	125	0.5	0.4
早期田植栽培	6	5月4日	4.1	21.4	24.3	9.7	206	6.4	4.6
高品質安定栽培	6	5月15日	4.1	22.1	22.0	4.8	105	4.8	4.2

注)R元・平均:生育観測栽培と高品質安定栽培・対照区(合計12ほ場)の平均

H30およびH29:特別栽培米を除く、それぞれ19および16か所の平均

2 当面の技術対策

- ・無効分けつの抑制、根圏の発達促進、適正な葉色への誘導のため、**中干しは田植後1か月までに遅れないよう確実に実施する。**

（1）溝掘りと中干し

水管理の効率を高めるため、田植3週間後を目安に軽い田干しを行った後、田植4週間後までに溝掘りを行う。

「富富富」は葉色がやや濃いめに推移することから、無効分けつの抑制、根圏発達の促進とともに、幼穂形成期に適正な葉色へ誘導するため、**田植後1か月までに中干しを確実に実施する。**

（2）その他の管理

病害虫および雑草防除は、コシヒカリに準じて実施する。ただし、生育期間を通しての化学合成農薬の成分使用回数が12以内となるように留意する。